

マドリーム通信

マドリッド日本人学校
Colegio Japonés de Madrid
文責 小谷 悠輔
令和8年1月14日 NO.9

次のステージへ繋がる時間

～ 役割を通して広がる成長～

あけましておめでとうございます。2026年が始まりました。冬休みは、みなさんどのようにお過ごしになられたでしょうか。三学期が始まった当初は少し眠そうだった子どもたちも、数日が経つと、元気な表情や活発な姿が見られるようになってきました。

三学期の始業式では、公現祭に伝統的に食べられている「ロスコン・デ・レジェス」についての話をしました。このお菓子の中には王様の人形と豆が入っており、人形が当たった人は王様（女王様）として祝福され、豆が当たった人は次のロスコンを用意する役割を担うという風習があります。どちらもみんなが楽しい時間を過ごすために欠かせない大切な役割です。

学校生活の中にも、学級や行事での、さまざまな役割があります。三学期は一年のまとめであると同時に、次の学年への準備の期間でもあります。そこで、これまで担ってこなかった役割にも挑戦し、自分の可能性をさらに広げてほしいという思いを子どもたちに伝えました。子どもたちには、「自分はここまで」と決めつけず、「もっとできることがあるかもしれない」という前向きな気持ちで成長してほしいと願っています。学校でも、挑戦したり主体的に活動したりできる機会を、これまで以上に大切にしていきたいと考えています。

この三学期が、次の学年、進学する学校へとつながる大切な土台づくりの期間となるよう、教職員一同、引き続き丁寧に取り組んでまいります。今年も保護者の皆さまのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

気持ちを整えるスタート

～一筆に込めた新年の思い～

始業式の日、書き初め大会を行いました。今年度は児童生徒数が増えたため、一堂に会して行うのではなく、各教室で実施しました。子どもたちはお手本を見ながら、一筆一筆丁寧に筆を運び、真剣な表情で取り組んでいました。昨年度とは異なる形での実施となりましたが、教室には張りつめた空気が漂い、新年らしい引き締まった雰囲気を感じることができました。



笑顔でつながる国際交流

～マリア校との楽しいひととき～

12月3日（水）、小学部で今年度も現地校（マリア校）との交流会が行われました。最初はお互いに緊張した面持ちでしたが、交流が進むにつれて笑顔や笑い声に包まれていきました。

全体でのO×クイズから始まり、その後は各ブースに分かれて、けん玉・お手玉・福笑い・折り紙・羽子板・こま回しなどの体験活動を行いました。お互いに英語を使いながら、楽しい交流をすることができました。



年末お楽しみ集会

～子どもたちの発表で盛り上がり～

12月11日(木)に、児童生徒企画集会として恒例のお楽しみ集会を開催しました。有志の子どもたちが出演し、さまざまな出し物を披露してくれました。楽器演奏や歌、コント、劇など、どれもバラエティに富んでおり、みんなを楽しませてくれました。子どもたちが「どうすればみんなを楽しませることができるか」と考えながら準備し、工夫を重ねてきたことがよく伝わってきました。

今回も集会を盛り上げるために私を含め教員も参加しました。二学期の最後に、温かい雰囲気の中で楽しいお楽しみ会を開催することができ、心からうれしく思います



1月の予定

| | | 行事等 |
|----|---|------------------------|
| 1 | 木 | 元日 年始休業日 |
| 2 | 金 | 年始休業日 |
| 3 | 土 | 年始休業日 |
| 4 | 日 | |
| 5 | 月 | |
| 6 | 火 | 公現祭(三賢王拝礼) |
| 7 | 水 | 3学期始業式 書き初め大会 12時20分下校 |
| 8 | 木 | |
| 9 | 金 | |
| 10 | 土 | |
| 11 | 日 | |
| 12 | 月 | チャレンジ漢字テスト |
| 13 | 火 | |
| 14 | 水 | |
| 15 | 木 | 給食あり |
| 16 | 金 | |
| 17 | 土 | |
| 18 | 日 | |
| 19 | 月 | |
| 20 | 火 | |
| 21 | 水 | |
| 22 | 木 | 給食あり |
| 23 | 金 | |
| 24 | 土 | |
| 25 | 日 | 第3回英語検定(1次) |
| 26 | 月 | |
| 27 | 火 | |
| 28 | 水 | |
| 29 | 木 | 給食あり |
| 30 | 金 | 新入生入学説明会 |
| 31 | 土 | |